

# 平成 25 年度 調査研究のまとめ



兵庫県高等学校教育研究会工業部会

調査研究委員会

## 巻 頭 言

工業部会調査研究委員会

理事 細田 和宏

(兵庫県立洲本実業高等学校長)

理事 加藤 賢治

(尼崎市立尼崎双星高等学校長)

工業部会発足当時、工業部会の（旧）普通部会として発足した調査研究委員会は、普通科教員によって構成されていました。当初から、本委員会は、進路保障の実現に向けて、意欲的な研究や情報交換を行ってきました。しかし、普通教科を担当する教科の先生方の入会者が激減してきましたので、平成 12 年度より工業教育の活性化のために、調査研究委員会の目的を資料収集、各種調査、分析・研究と改め、教育課程、進路状況、学校設定科目、学校評価の実施状況などの項目について調査を行っています。

調査項目については、毎年委員会で検討を重ねています。本年度は、くくりを実施している科、くくりを実施していない科について、「兵庫県工業技術顕彰」「ジュニアマイスター」の取得状況を追加しました。一方、工業科以外の科のデータや「第 1 学年の検定取得状況」を削除するなど、内容の精選も行いました。

また、調査項目を前期と後期に分割し、調査の大半を前期で行うことにより、調査結果を分析する期間を確保し、本冊子には、新たに第 2 部として、「調査結果のまとめと分析」の項目を追加しました。

つきましては、工業部会の各部会や各委員会での活動内容と併せて、本冊子『調査研究のまとめ』を次年度の教育活動に活かしていただければ幸いです。

最後になりましたが、調査研究委員会の諸活動に関して、ご協力いただいた各校の委員の方に感謝申し上げます。

今後ともご協力のほどお願いいたします。

## 「総合的な学習の時間」について

### 1 平成 25 年度「総合的な学習の時間」の実施状況について

			「総合的な学習の時間」実施単位数			
			3 単位	0 単位 (課題研究 で 3 単位代 替)	1 単位 (課題研究 で 2 単位代 替)	2 単位 (課題研究 で 1 単位代 替)
全	相生産	全科		○		
	県尼工	全科			○	
	市双星	ものづくり機械科 電気情報科		○		
	小野工	全科		○		
	神科技	全科		○		
	篠山産	全科				○
	飾磨工	全科			○	
	洲本実	全科		○		
	龍野北	工業全科		○		
	東播工	全科		○		
	豊岡総	全科		○		
	西脇工	全科		○		
	姫路工	全科		○		
	兵庫工	全科		○		
	武庫総	総合学科	○			
村野工	工業全科			○		
定 ・ 多	相生産	機械科		○		
	市尼工	機械科 電気科	○			
	小野工	機械科			○	
	神崎工	機械科 電気科			○	
	神工科	工業技術科		○		
	神戸工	全科		○		
	飾磨工	基礎工学科 1・2 部			○	
基礎工学科 3 部			○			

2 平成 25 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校

(1) 実施学科、単位数等

		実施学科	実施単位数	実施学年	曜日何校時	担当教員数
全	県尼工	全科	1	1	火 5 限	12
	飾磨工	全科	1	1	月曜 6 校時	40
	篠山産	全科	1	1	水曜日 5 校時	18
			1	2	水曜日 5 校時	18
	武庫総	総合学科	1	2	火曜 3、4 限	15
			2	3	月曜 5、6 限	20
村野工	工業全科	1	2	課外体験学習集中実施	21	
定・多	市尼工	機械・電気	3 (各学年 1 単位)	2、3 (1 年生在籍無し)	月曜日 3 校時	のべ 18
	小野工	機械	1	3	水曜 2	3
				2 (三修制)	金曜 1	1
	神崎工	全科	1	3	水曜 3 校時	8
飾磨工	基礎工学 1・2 部	1	1	火曜日 5 校時	12	

(2) 講座名、内容等

	テーマ名	講座名	具体的な内容
県尼工	選科ガイダンス	選科ガイダンス	各学科の特徴や学習内容の説明
	進路ガイダンス	生徒指導部長 講話等	就職・進学に向けての説明
	資格取得	資格取得	計算技術検定3・4級の学習
篠山産	(一学年) キャリア教育	進路探求	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着こなし講座</li> <li>・2分間スピーチ</li> <li>・ラーニングマップ</li> <li>・職業レディネステスト</li> <li>・職業調べ</li> <li>・意識実態調査・分析</li> </ul>
	(二学年) 私の進路について	進路設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1分間スピーチ</li> <li>・面接指導</li> <li>・職業ガイダンス</li> <li>・インターンシップ</li> <li>・事前指導、事後指導</li> <li>・発表</li> </ul>
飾磨工 (全)	古典	日本の古典を読もう	古典に親しみ、楽しく学んでいく。
	名作	世界の名作を読む	世界の名作を読み、読書カードを作成する。
	文	いろいろな文を書こう	自分の思ったこと、感じたことを自由に文章にする。
	問題	問題解決	様々な問題解決の手法を身につけ自ら考え実行する力を養う。
	グループ	グループディスカッションをしよう	愛、お金、妊娠、犯罪、経済など様々な題でグループディスカッションを楽しく行なう。
	木彫	木彫体験	角材から卵型を原寸大で掘り出し磨く。
	はんこ	消しゴムはんこを作ろう	名前や絵はがき・手紙に使えるような実用的なはんこを作る。
	将棋	文化としての将棋	日本伝統の文化の1つである将棋の魅力に触れる。
	こつ	こつの科学	調理初心者向けの「こつ」や疑問を一緒に考えながら学習する。
	天声	天声人語	天声人語の書写。新聞を読んだり書写をしたりして社会的な知識を養う。
	工業	日本の工業について考える	インターネット検索で日本の工業技術の歴史や開発製品について調べる。日本の技術・技能のすばらしさを再認識する。
	産業	工業製品と産業	身近にある工業製品を分解し、機構を学ぶ。また、部品一つ一つの製造元を調べ、産業構造について考える。
経済	日本の経済を考える	日本経済は、国内の社会状況のみならず世界各国の社会情勢・政治体制などに大きく左右される。資料を参考にしながら、将来の日本経済について考える。	

		テーマ名	講座名	具体的な内容
飾磨工 (全)		マップ	飾工絵マップの作成	イラストで校内配置図を作成し、飾工名物、伝説や伝統を取材し絵マップにする。
		車整備	自動車のしくみと整備について	自動車の機能と安全性について、交通ルールを交えて学習する。
		車学習	自動車の学習	ガソリンエンジンの分解・組立及び構造の学習。
		加工	機械加工法の学習	工作機械の構造や金属加工法などについて学ぶ。
		サッカー	サッカー	サッカーの基本を学ぶ。
		肉体	肉体改造	体づくりの基礎・基本を学ぶ。
		電子	電子回路（デジタル回路）の基礎	基本論理回路の機能を調べ、実際に回路を制作して学習する。
		音	音の研究	音のついて調べ、塩ピ管スピーカーを制作する。
		環境	新聞から環境とエネルギーを考える	新聞を読む。特に環境問題とエネルギー問題を中心に考える。
		ロープ	船舶の信号とロープワーク	船舶で使用する手旗信号、旗りゅう信号、カナモールズ信号とロープワーク、鉄道の信号について学習する。
		電基	電気基礎を実験で確かめよう	実験の対象となる回路をブレッドボードやはんだを用いて組み立て、実験を行う。
		動画	動画編集してみよう	Windows movie maker で動画編集。
		office	マイクロソフトオフィス の使い方	WORD,EXCEL,PowerPoint,ACCESS 等の使い方を研究する。
		カメラ	マニュアル一眼レフカメラの使い方	マニュアル一眼レフカメラを使い、写真のピント合わせ、望遠、広角、特性などシャッタースピード、露出なども学ぶ。
		マイコン	マイコンについて調べてみよう	マイコンの実態や利用環境の調査。
		科学	科学の大実験	身の回りの物で実験する。
	針金	針金アート製作	銅線を加工して、モバイルやメモスタンドなど自由な発想で作品を作る。(廃棄銅線の再利用)	
	筋トレ	筋力トレーニング	自重トレーニングと体幹トレーニングについて学ぶ。	
武庫 総	二 学 年 次 ( 1 単 位 )	ニュージー ランド	前期 全員	ニュージーランド（修学旅行）について研究する。
		ジュニアティー チャーシッ プ		教育について体験的に学習する。丁寧な準備と何回にもわたる授業練習を積み重ねて2月に小学校で実際に授業を行い、研究の成果をまとめる。

		テーマ名	講座名	具体的な内容
武庫 総	二学年次 (1 単位)	基本的な作曲 沖縄民謡を歌う		簡単な歌曲の作曲法を学び、実践する。 オリジナル曲に挑戦 三線を弾きながら沖縄民謡を歌う
		〈現代〉を考える		私たちが生活する〈現代〉とはどういう時代なのか。自ら設定した具体的なテーマを切り口に、〈現代〉を自分なりに読み解く。
		PHOTOGRAPHY		近年デジタル技術の発達により、カメラ人口が急激な勢いで増えている。より効果的な写真の撮り方、作品としての写真撮影、写真術等について研究を行う。
	三学年次 (2 単位)	ことば探検		ことばの歴史や仕組みについて興味ある分野を見つけて、考察を深める。対象言語は、日本語でも外国語でも可。
		ジュニア ティーチャー シップ		教育について体験的に学習する。丁寧な準備と何回にもわたる授業練習を積み重ね、9月に小学校で実際に授業を行う。
		音楽・音響		コンピューターや音響機器を使用しての音楽制作 音楽や音に関する領域について各自でテーマを設定し研究する
		自分の住む町 について		自分たちが住んでいる町や地域に関することがらについて調べる。 町の歴史だけでなく、普段町を歩いていて興味が湧いたり疑問を持ったものについて研究する。
インテリア製品の 製作		インテリア製品の製作に取り組む。		
市尼工	基礎学力	基礎学力	就職試験に備えて、国語・数学・社会の基礎学力を育成する	
	環境教育	環境教育	1. 学校付近の地質調査 2. 水質検査 3. ハザードマップ作成	
	アニメーション	アニメーション	アニメーション製作	
	ターゲットバード ゴルフ	ターゲットバード ゴルフ	ルールを学習し、ゲームをおこなう	
	ウエイトトレーニング	ウエイトトレーニング	体力向上を目指して、ウエイトトレーニングをおこなう	
	美しい字を書こう	美しい字を書こう	1. 英語の筆記体を学ぶ 2. 毛筆練習	

	テーマ名	講座名	具体的な内容
市尼工	性教育	性教育	1. 男女の体、妊娠の仕組み 2. 避妊法 3. 中絶、頸がん
	そろばん	そろばん	そろばんの基礎練習（足し算、引き算）
	合唱の楽しみ	合唱の楽しみ	1. 歌うことの楽しさを知る 2. 歌を通して人に伝える力を身につける 3. 校歌や他の歌を歌う
小野工 (定)	自己実現に向けて	総合学習	作文「自己発見」等 学力向上、グループ討議
神崎工	沖縄探究	沖縄県への修学旅行	沖縄県の歴史について調べまとめる
飾磨工 (多)	よりよい生活の 創造に向けて	ペーパークラフト	平面と立体との関係を考える。
		製図に取り組もう	授業では扱わない、不思議な製図を体験する。
		情報の分析方法を考えよう	身の周りのデータを表計算ソフトで分析する。
		映画鑑賞	映画を鑑賞し、社会について考える。
		防災のための天気予報	天気を防災に生かす方法や技能を体験的に学ぶ。
		パズル学習	世界のパズルと文化との関連について感じる。
		プレゼンテーションの達人になろう	プレゼンテーションに関する考え方と方法を学ぶ。



3 課題研究のテーマについて

	学科	テーマ
相生産 (全)	機械	家の模型作り、溶接技術、鋳造・鍛造によるものづくり、NC工作、ロボット、機械加工、シーケンス、電気工作、ハンドメイドものづくり、エアプレーン
	電気	エコ電カー製作、ロボット製作、モーターを使った工作 イベント用ゲーム機製作、無線の研究、幼児用ゲーム機の製作
県尼工	機械	テクニカルイラストレーション、機械製図、内燃（自動車整備）、CADによる図面作成、木材加工、旋盤技術検定、ロボットの製作、電車の製作、資格取得
	電気	リモコン式ロボットの製作、アンテナの研究、エコデンカーの製作、発電方式の研究、建築模型と屋内配線、電子工作、電気工事競技（ものづくり大会）
	電子	リモコン式ロボットの製作、二足歩行ロボットの製作、マイコンカーの製作、3DCG、アプリケーションソフトの製作
	建築	イラストレーター、歴史・パース、構造デザイン模型、3D-CAD+設計製図競技、大工技術
市双星	ものづくり 機械	日本の伝統おもちゃ作り、MC（マシニングセンタ）の利用、レーザー加工機の活用、CADによる作図、JIS溶接技能検定
	電気情報	プログラミング、電気の資格、制御工学、電気応用、CAD応用、情報技術
小野工 (全)	金属工業	地域貢献とものづくりの研究、ロボットの量産計画の研究、階段昇降運搬車の製作に関する研究、機能ウエイトトレーニングの製作に関する研究、機械加工の研究、各種工業材料を利用したものの図票の研究
	機械	競技用ロボットの研究・製作 2班、旋盤技能検定、ボランティア、CAM・MCを使用し作品制作、工作機械を使用し作品制作
	電子	「自走式ロボットの製作」（ポケコン制御によるライントレーサー） 1学期
神科技	機械工学	2足歩行ロボット、福祉と環境のものづくり、溶接技術の研究、機械加工
	電気情報工学	リモコンロボット製作、マイコンカー製作・エコデンカー製作、PIC応用技術、ホームページ・コンピュータグラフィック作成
	都市工学	コンクリートカヌーの製作、土木施工・土木遺産の研究、環境防災（校内井戸掘削工事）、建築設計製図、建築施工、建築家の足跡、建築デザイン・デザインコンクール、家具の病院、木工製作・作品製作、鉄筋・鉄骨加工
	科学工学	アゾ染料の製造と性質検査、マルチメディア（ホームページ作成）、機械加工による作品の製作、電子工作（二足歩行ロボットの製作）、水の浄化装置の製作、いろいろな色のザリガニ
篠山産	機械	技能検定3級・・・普通旋盤作業技術取得、M/C作業技術取得、溶接作業・木材加工による作品の製作（ボールカゴ、ベンチ等）、車体屈折式小型車両の製作、マイコン制御による製作、鋳造による作品の製作、マシニングセンタ等による各種金型の製作
	電気	家電修理、照明、工作（マイコンカー）、工作（リモコン式ロボット・スピーカー）、電気工事
	土木	模型製作、橋梁模型（コンテスト）、測量（田んぼアート）、ものづくり大会（測量競技会）、フェロセメントカヌー大会（競技会）、校内整備、立杭焼きの技術を学ぶ

	学科	テーマ
飾磨工 (全)	機械工学	CAD、ペン立ての製作、フライス盤加工、溶接技術、NC工作、旋盤加工技術、木組みで箱を作ろう、竹細工
	健康科学工学	運動関連機器の製作、福祉施設寄贈作品の製作、運動部寄贈作品の製作、展示販売作品の製作、トレーニング機器の製作、ベンチの製作、二足歩行ロボットの製作
	電気工学	電気製作、ものづくりと電気、「ものづくり」、電気関係の資格に挑戦、電子回路、回路工作、プログラミング、シーケンサ制御工作
	IT工学	コンピュータゲームの製作、OSの仮想化とチャットアプリの制作、小学校出張講座、音響装置の製作、シーケンサ制御の研究、キックビンゴマシンの製作、足踏みピアノの製作、レーザーすり抜けゲームの製作
	エネルギー環境工学	<化学の自由研究> カフェインの抽出についての研究・金属イオンと炎色反応の研究 <化学分析の研究> 薄層クロマトグラフィーを用いた合成着色料に関する研究 <ものづくりコンテストを目指して> EDTAによる水の硬度測定技術の向上 <化学と農業> 高吸水性高分子を使用した保水と作物の成長関係の研究 <公開実験> 液体窒素・テルミット反応等の公開実験技術の向上 <各種分析技術の習得> 山陽特殊製鋼株式会社協力のもと金属材料分析の研究
洲本実	機械	機械加工、鋳造、溶接を中心としたものづくり、おもちゃ病院、ロボット製作、CAMを用いたものづくり、出前工作教室、ドジョウの研究(商業科と共通で) ボランティアを考える、パソコン教室、商業デザイン、電子紙芝居、CM研究
	電気	電気工作、教材作成、電子工作、風力発電、CAD、電気工事
龍野北	電気情報システム	マイコンカー&電気工作・フィジカル コンピューティング、太陽光発電の研究・資格ものづくり、商業スペシャリストへの道・ロボットの製作、プラネタリウムの製作・アーク溶接を用いたものづくり、風力発電&蓄電池の研究
	環境建設工学	造園・建物改修・カヌーと和風・コンペ・CADと造形
	総合デザイン	木工 木工作品の製作 造形 皮革の服・カバン製作、企業との連携他 CG アニメーション・映像製作 陶芸 陶芸の基礎と応用 染織 染めと織り
東播工	機械	旋盤加工、空飛ぶ車いすの修理、溶接、メカニック、CAD、自動車整備、NC加工
	電気	Picマイコンを使った時計の製作、太陽エネルギーの利用と製作、サイリスタの位相制御による交流電力制御、エレキギターを作ろう、電気関係の学習教材の作成(ソフト作成)、ダイオードの研究、川下選手の移動式固定柵の製作、PLCの利用、廃棄品のリユースによる作品製作

	学科	テーマ
東播工	建築	IT班「CGとweb制作」 コンペ班「建築設計競技出品作品の制作」 模型班「建築模型の制作」 建築大工班「修理・修繕と東屋建築」 インターンシップ班「修理・修繕と通年型インターンシップ」
	土木	現場実習、ものづくり（測量・橋梁模型） コンクリートボートの製作と競漕大会 土木科P R展示作品の製作、校内整備、修理・修繕
豊岡総	環境建設工学	校内整備・コンクリートカヌー・コンクリートフラワーポッド・模型製作・CAD・木工工作
	電機応用工学	CAD・機械系ものづくり・電気系ものづくり・電気工事ボランティア・コンピュータ
西脇工	機械	ロボット（リモコン、自走式、マイコンカー）、DVDアルバム 風力発電、バッテリーカー、車椅子、技能検定 金属加工（フリーキック練習台、移動式バスケットゴール、レーキ、たこ焼器、ボールかご、ポン菓子製造機、ベンチ、一輪車、切粉入れ） 木工（ブランコ、滑り台、机と椅子、置物、本棚、パズル、ピタゴラススイッチ
	電気	光ファイバーアート、ピタゴラループ、ピタゴラススイッチ、ライトレーザー、相撲ロボット、ものづくりコンテスト、ライトアップボード、LEDスタンド照明、電子ピアノ、マイコンカー、マイクロマウス、マイコンカー、アニメーションの制作、クラスのアルバム、スロットマシン、MOD製作、小高連携授業
	工業化学	「バイオの化学」「環境の化学」「製造の化学」「電気化学」「生物化学」「金属材料の化学」
	情報・繊維	（ゲーム）Not Alone、Look that WAY!、Another Distraction、仲間をそろえてアニマルズ、Memory、あにまるず学習打、（ロボット等）につしー開発プロジェクト、Balance blow、Avoid Car、Trick of healing、ドレミファぼっぼ、救ちゃんバイキンたいじ、昇君、Baby! Baby! Baby!、カラフル★えらボード、すてっぼん、（アニメ等）あくびちゃん、ぼてっとふれんず、Cherry Blossoms、Escape! Mutant Monster!、moving shop
	総合技術	太陽の熱エネルギー、二足歩行ロボットの製作、リモコンロボットの製作、 燃料電池の実用化、ラジコンカーの製作、異常気象について、LED時計の製作、地球温暖化、スターリングエンジン、翼の研究、リモコン式ロボットの製作、水の浄化、ライトレーザーの製作、ソーラーRCカーの製作、マイコンカーの製作、音と環境、自動演奏ピアノ、ライトレーザーの製作、地震に耐える建物、オルゴール
姫路工	機械	ものづくりとふれあい、3次元CADシステム利用による機械設計、機械工作、リモコン競技ロボットの製作及び競技大会への参加、マイコンカーの製作、CADにおける図面作成、メカトロニクス、おもちゃ病院、自動車整備、木工旋盤による製作、充実備品作り
	電気	一人一テーマにチャレンジ、電気応用の研究、コンピュータ応用、電気電子の応用、電子計測制御の研究、モータ制御の研究
	工業化学	環境化学、家庭のサイエンスを考える、合成・分析しよう、ケミカルバイオロジー

	学科	テーマ
姫路工	デザイン	木工、陶芸の研究、CGについて、2次元3次元CADシステムの研究 デッサン
	溶接	モニュメントの制作、溶接技術を応用した加工法の研究、 ものづくりにチャレンジ、レーザー加工によるものづくり
	電子機械	自動加工（マシニングセンター）の研究、3Dモデリングツールの研 究、電子回路の研究 PLC（シーケンサー）の研究、2足歩行ロボッ トの研究、AVR（制御用コンピュータ）の研究
兵庫工	全科	全科合同課題研究 2013神戸マラソンの残日計の製作
	建築	卒業設計制作に伴う模型、CAD、パースの技法の修得と表現方法並 びにプレゼンについての研究
	機械工学	マイコンカーラリーに向けた製作、ものづくり技能探求、水上エア ボートの製作、アンパンマンGO!!の製作
	電気工学	電気工事に関する研究、製図コンクールに向けての研究、自然エネ ルギーの調査・研究、Hロボットの製作・研究、電力に関する研究、電 気に関する研究、電子回路の製作・研究
	総合理化学	ビオトープの製作、タウソンの抽出、金の抽出、ミミズコンポスト、 ケイソウの観察など
	都市環境工 学	情報機器を活用したプログラミング等、校内整備に関する工事を通し ての土木施工技術の研究、橋の研究と模型制作と橋梁模型コンテスト への挑戦、コンクリートカヌーの製作と研究・競技会への挑戦
	デザイン	各生徒個人によるテーマ設定を行い、研究・製作・発表を行う ・ビジュアル作品、プロダクト作品、アパレル作品、立体造形、デジ タル作品の研究・動作
	電子工学	物体検出センサの製作、エアホッケーの製作、ヘッドフォンアンプの 製作、マイコンカーの製作、真空管アンプの製作、人体検出センサの 製作、金属探知機の製作、ものづくりコンテストへの取り組み
情報技術	電子機器の制御、電子工作、DTM（机上での音楽製作：デスク・トッ プ・ミュージック）UNIX（Webサーバ・Proxyサーバ・ファイルサー バ等の構築）、Rear Projectionゲームの製作、Androidoアプリの作成、 マイコンカーの製作	
武庫総	総合学	機械、溶接、電気、自動車、インテリア
村野工	機械	内燃機関の研究、工業数理の応用、手作業の基本研究、CAD製図、 ボイラーの構造と取り扱いに関する研究、製図・トレースの応用研究、 パソコンソフトの活用研究、マシニングセンタ作業、精密測定・技能 検定（機械検査）、木工製品の製作、機械加工製品の製作、危険物取 扱者、からくり機構、溶接作業
	電気	電気工事、電気自動車、ロボット制作
	情報技術	Java言語によるiアプリ開発、ボトルシップの製作、LinuxでのWeb プログラミング、Officeを生かそう、マイコン入門、デジタル漫画、 コンピュータの各種設定と仮想化、3DCGアニメーション作成
相生産 (定)	機械電子	面白ロボットの製作、アーク溶接・ティグ溶接の技術向上、電気工事、 プログラミング、電気溶接作業、PICの活用、エコ電カーの製作、機 械語の学習、ソフトウェアを用いた作品作り、リモコンロボットの製 作
	機械	金属加工（旋盤）貯金箱・風鈴の製作、金属加工（溶接）収納箱の製 作、金属加工 台車の製作、ハンドメイドのものづくり

	学科	テーマ
市尼工	機械	Pendulum (ペンデュラム (幾何図面) 製作)、鉄工 (溶接作品製作)、木工 (恐竜模型製作)
	電気	3次元画像処理、マイコンカー・ラリー、LED工作、明かりを作ろう
小野工 (定)	機械	ものづくり (鉄工) : 溶接による棚やテーブル等の作品製作 ものづくり (組木) : 糸のこ盤による組木の製作 (ひな人形等) 資格取得 : 自分の就職に必要な資格取得に向けての学習 プログラミング : HTML言語によるホームページ作成やBASIC言語による簡単なゲーム等の作成
神崎工	機械	豆ジャッキの作製、CDラックの作製、ロボット工作 木工作品の作製、焼き芋機の作
	電気	自動制御、パソコン演習、応用電気工事
神工科	工業技術	マイコンカーの製作、電気工事、Nゲージの自動制御、二足歩行ロボットの製作・制御、木材加工 (楽器の製作)、CGアート、機械加工、エコデンカーの製作
神戸工	建築	設計図面製作
	機械	溶接、旋盤、CAD
	電気	電気工事士の資格取得、シーケンス制御の設計と動作確認
	情報技術	ソフトウェア開発、プログラミング、Webコンテンツ作成、ハードウェア開発、インターフェース回路の組立、制御対象物の制作、ロボット製作、各種電子回路工作、コンピュータ関係資格学習
飾磨工 (多)	基礎工学 1・2部	ものづくりとふれあい活動、リモコン式ロボットの製作、普通旋盤技能検定 3 級資格取得、ホームページ作製、手仕上げ作業によるものづくり、木工クラフト、テクニカルイラストレーション、電気系スペシャリスト、マイコンカーラリーに挑戦、Arduino で電子工作、電子ブロックを使って回路をつくろう、アンドロイド端末のソフトウェア開発、化学系の資格を取ろう！、環境の浄化について考えよう！、手作りせっけん
	基礎工学 3部	木工作品 (作業台の製作)、旋盤によるものづくり、粗大ゴミのリサイクル、機械制御、溶接でものづくり、デジタル映像、ライントレースカーの製作or人力発電、シーケンス制御とセンサ、センサによる電子工作、「3DCGの活用、廃油を利用した石けんの製造

## 学校設定教科・科目について

	教科名	科目名	単位数	履修学年	内容
相生産 (全)	機械	機械科スペシャリスト	2	3	CAD・旋盤・情報
	電気	電気技術	2	3	電気系の資格取得を目指す学習
県尼工	工業	交通機械	2	2	自動車に関する内容
		パワーエレクトロニクス	2	3	パワーエレクトロニクス概要、半導体、コンバーターの原理、インバーターの原理
		マルチメディア技術	2	3	マルチメディア概要、情報のデジタル化、プレゼンテーション、ネットワーク
		建築デザイン	2	2	日本・西洋・現代のデザイン、
小野工 (全)	工業 金属工業	工業数学	2	2	工業分野での計算について、数学的な内容と関連付けて学習する。
	工業 金属工業	ソフトウェア利用技術	2	3	主にエクセルの演習
	工業 電子 (電気技術系)	ロボット工学	2	3	ロボットの構成要素や構成、ロボットの運動力学、ロボットの制御方法について学習する。
神科技	工業	パワーエレクトロニクス	2	3	電力技術における電力用半導体素子によるエネルギーの変換・制御に関する技術を学ぶ
		ロボット工学	2	3	玩具ロボットの基本から学習し、アームの機構・運動・制御などの基本的な知識と技術を学ぶ
		デジタル回路	2	3	デジタル回路の働きやパルス回路の仕組み等を学習し、関連するコンピュータのハードウェア技術を学習する。
		環境とリサイクル	2	3	環境保全と資源保護のためのリサイクル等について学ぶ。
		都市工学	2	1	土木・建築などの都市の建設に関する概論、及び都市計画について学習する。
		バイオテクノロジー	2	3	微生物の取扱いと発酵などの工業への応用技術について学ぶ。
		都市防災	2	3	過去の教訓から、今後発生が懸念される災害に備え、自分自身の命を守り、周囲の人々の命を守るための正しい知識と危機意識を学ぶ。
篠山産	工業	土木教養	2	1	暮らしと社会基盤、構造物の基礎、測量の基礎、災害と防災
飾磨工 (全)	工業	ビジネスとコンピュータ	2	2年次	実社会でITを活用する方法と技能を学ぶ。
		環境技術	2	2年次	環境問題の発生源である生産現場と防止策について学ぶ。
		安全管理技術	2	2年次	様々な危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ。

	教科名	科目名	単位数	履修学年	内容
飾磨工 (全)	工業	システム設計製図	2	3年次	スケッチ図から製作図を作成する。
		ネットワークシステム設計	2	3年次	コンピュータネットワークを構築できる知識と技能を身につける。
		環境科学	2	3年次	化学・電気・物理の知識を活用し、問題解決に生かす。
		エネルギー環境工学	2	3年次	エネルギーと環境について実験・実習を通して学ぶ。
龍野北	工業	環境緑化	2	1	造園、インターロッキング、パース、透視図について学ぶ。
		福祉住環境	2	2	福祉に関する建築様式を学び、福祉住環境コーディネータの合格を目指す。
東播工	工業 (土木)	播磨の地質と耐震	2	3	防災に関する総論を把握し、今後の災害について研究する。
豊岡総	環境建設工学	環境基礎	2	3	環境に対する基礎知識を身に付け、各専門分野との関連性を考える
	電機応用工学	機械加工	2	3	様々な工作方法を深く理解し、高精度・高品位な製品を加工する方法や条件を自ら設定できる力を身につける。
西脇工	工業	無機工業化学	2	3	無機化合物の製造工程など
		有機工業化学	2	3	有機化学の基礎、基本的有機化合物、芳香族化合物、高分子化合物、天然有機化合物など
		素材化学	2	3	金属材料、セラミック材料、高分子材料など
		生物化学	2	2	微生物の形態、分離培養など
			2	3	微生物の代謝と発酵、その利用
		ロボット技術	2	2	制御の基礎と2足歩行ロボットのモーションなど
			2	3	2足歩行ロボットの製作
		情報システム技術	2	2	基本情報試験、ITパスポート試験
		データベース技術	2	2	データベース利用技術の習得
		Webシステム技術	2	2	ホームページの作成の基礎
		画像処理技術	2	2	画像処理の基本学習
環境基礎	2	2	エネルギー、ISO、地球環境について		
姫路工	工業 (機械)	設計製図工学	2	3	生徒個々に課題を決め設計から図面製作及び加工までの一連作業の能力を養い技術力を習得させる
	工業 (デザイン)	マルチメディアデザイン	2	2	フォトショップ、イラストレーター、ドリームウェーバー、フラッシュの基本から応用操作を学習する。そしてそれらのソフトを総合的に活用し、広告原稿やWEBサイトの制作を行う

	教科名	科目名	単位数	履修学年	内容
	工業 (デザイン)	マルチメディアデザイン	2	3	公共機関の広告原稿の製作を行い広告原稿がどのようなプロセスを経て商品化するのかを体験する
	工業 (溶接)	溶接技術	2	2	各種の工作法
		溶接基礎	2	2	ガス溶接・アーク溶接
		溶接基礎	2	3	アーク溶接の応用・その他の溶接
		溶接技術	2	3	力学・構造物の強さはり・溶接部の強度
工業 (工業化学)	実習 A	3	3	環境教育プログラム「プロジェクト・ワールド」を1ショップで展開 (学校設定科目ではないが、特徴的)	
兵庫工	総合理化学	ライフサイエンス	2・2	2・3	生命の諸要素、遺伝子の仕組み、生命を支える分子等
		化学表記法	2・2	2・3	化学結合と化学式、鎖式化合物の命名、環式化合物の命名
		環境化学分析	2	3	基礎化学事項、分析機器、標準試料とサンプリング
		フィールドワーク	1	2	野外活動の知識・技術、野外生活の実践
		エネルギー変換	3・4	2・3	エネルギーの種類と新エネルギー、電気とエネルギー
		素材化学	2	2	社会における様々な製品の素材について
	都市環境工学	都市環境	2・2	2・3	都市の歴史、防災・交通システム、都市計画・再開発など
	デザイン	デジタルデザイン基礎	2・2	2・3	PCを使用し各種ソフトによるデザイン実習
		デザイン計画	2	2	プロダクト・ビジュアル・アパレルの基礎的内容から計画まで
	情報技術	計算機理論	2	2	コンピュータ内部の情報処理の流れ、コンピュータシステムの構築法
		システム設計	2	2	メモリ・CPUの設計 コンピュータシステムのエミュレーションとデバック
		メンテナンス技術	2・2	2・3	コンピュータシステムの構築と保守 サーバシステム (Linux) の構築
武庫総	工業	溶接技術 I	2	2、3	アーク溶接手溶接に関することを学ぶ
		溶接技術 II	2	3	半自動溶接に関することを学ぶ
		専門溶接	2	3	ガス溶接に関することを学ぶ
		MC クラフト	2	2	身近な材料でものづくりを学ぶ
村野工	工業	情報基礎数学	2	1	情報技術を学んでいく上で必要となる基礎的な数学を演習中心に学習する。
		工業基礎検定	2	1	計算技術検定・情報技術検定を取得するために、演習中心に学習する。



学校設定教科・科目について

	教科名	科目名	単位数	履修学年	内容
小野工 (定)	工業	テクニカル・トレーニング	2	3、2 (三修制)	旋盤・溶接・製図を選択し、1年間を通して学習する。資格取得・検定合格を目指して学習する。
神崎工	工業	アプリケーション応用	2	4	パソコンを活用したビジネス文書や資料の作成能力などを身につけさせる。
神戸工	工業 (情報技術)	情報技術と職業	2	3	情報技術に関する職業について、必要な知識、技術、態度を養う
飾磨工 (多)	工業	情報活用技術	2	2 4	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。表計算ソフトを用いて収集したデータを活用できるように加工し、分析する能力を習得し、情報及び情報手段を活用できることを目指す。
	工業	安全管理技術	2	2	さまざまな危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ

## 教科「情報」について

## 1 平成 25 年度入学生教育課程で教科「情報」を実施している学校

	学校	科	科目	学年	単位数
全	武庫総	総合学	社会と情報	1	2
	村野工	機械・機械電子	社会と情報	1	2
多	飾磨工	基礎工学 (1・2部)	情報 A	3	2

## 2 他の科目でもって教科「情報」に代替している学校

	学校	科	科目	学年	単位数
全	相生産	工業科	情報技術基礎	1	2
	県尼工	全科	情報技術基礎	1	2
	市双星	ものづくり機械 電気情報	情報技術基礎	1	2
	小野工	全科	情報技術基礎	1	2
	神科技	全科	情報技術基礎	1	2
	篠山産	全科	情報技術基礎	1	2
	飾磨工	全科	情報技術基礎	1	2
	洲本実	全科	情報技術基礎	1	2
	龍野北	全科	情報技術基礎	1	2
	東播工	全科	情報技術基礎	1	2
	豊岡総	全科	情報技術基礎	1	2
	西脇工	全科	情報技術基礎	1	2
	姫路工	全科	情報技術基礎	1	2
	兵庫工	工業	情報技術基礎	1	2
	村野工	電気 情報技術	情報技術基礎	1	2
定 ・ 多	相生産	機械	情報技術基礎	3	2
	市尼工	機械・電気	情報技術基礎	1	2
	小野工	機械	情報技術基礎	1年(3修制)・ 3年	2
		機械・電気	情報技術基礎	1年(3修制)	3
	神崎工	機械	情報技術基礎	4年	2
	神工科	工業技術	情報技術基礎	3	2
	神戸工	全科	情報技術基礎	1	2
飾磨工	基礎工学	情報技術基礎	1	2	

## 平成 26 年度入学生徒の教育課程について

各科における単位数と卒業単位数について。

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
相生産 (全)	機械	90	49	36	0	2	0	3	2	80
	電気	90	49	36	0	2	0	3	2	
県尼工	機械	90	47	35	0	4	1	3	2	81
	電気	90	47	33	2	4	1	3	4	
	電子	90	47	33	2	4	1	3	0	
	建築	90	47	33	2	4	1	3	2	
市双星	ものづくり機械	90	47	34	2	4	0	3	0	85
	電気情報	90	47	34	2	4	0	3	0	
小野工 (全)	金属工業	90	45	30	0	12	0	3	2	80
	機械	90	45	30	0	12	0	3		
	電子 電子技術系	90	45	30	0	12	0	3	2	
	電子 電気技術系	90	45	30	0	12	0	3		
神科技	機械工学	90	44	33	4	6	0	3	3	77
	電気情報	90	44	33	4	6	0	3	3	
	都市工学	90	42	29	10	6	0	3	3	
	科学工学	90	48	25	0	14	0	3	3	
篠山産	機械	90	44	35	0	6	2	3	0	79
	電気	90	44	35	0	6	2	3	0	
	土木	90	44	35	0	6	2	3	6	
飾磨工 (全)	機械工学	90	36	30	12	8	1	3	22	74
	健康学工学	90	36	30	12	8	1	3	22	
	電気工学	90	36	30	12	8	1	3	22	
	IT工学	90	36	30	12	8	1	3	24	
	エネルギー環境工 学	90	36	30	12	8	1	3	28	
洲本実	機械	90	48	37	0	2	0	3		87
	電気	90	48	37	0	2	0	3		
ただし、不認定教科が3年間で1教科以内ならば卒業を認定										
龍野北	電気情報システム	87	44	27	6	10	0	3		75
	環境建設工学	90	46	31	0	10	0	3	2	
	総合デザイン	90	45	28	6	8	0	3		

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
東播工	機械	90	48	33	0	6	0	3	2	84 ～ 90
	電気	90	48	33	0	6	0	3	2	
	建築	90	48	33	0	6	0	3	2	
	土木	90	48	33	0	6	0	3	4	
豊岡総	環境建設工学	90	48	12	27	0	0	3	0	77
	電機応用工学	90	48	26	13	0	0	3	0	
西脇工	機械	90	48	28	3	8	0	3	0	74
	電気	90	48	23	10	6	0	3	0	
	工業化学	90	48	33	0	6	0	3	2	
	情報・繊維	90	49	24	4	10	0	3	5	
	総合技術	90	49	27	5	6	0	3	0	
姫路工	機械	90	45	29	6	7	0	3	0	84
	電気	93	49	37	0	4	0	3	0	87
	工業化学	90	46	37	0	4	0	3	0	84
	デザイン	93	47	29	7	7	0	3	4	87
	溶接	90	48	39	0	0	0	3	8	84
	電子機械	93	52	32	0	6	0	3	0	87
兵庫工	建築	90	46	31	0	10	0	3	0	81 ～ 83
	機械工学	91	46	31	0	10	0	3	0	
	電気工学	92	46	33	0	10	0	3	0	
	総合理化学	91	46	32	0	10	0	3	6	
	都市環境工学	90	46	31	0	10	0	3	4	
	デザイン	90	46	31	0	10	0	3	10	
	電子工学	90	46	31	0	10	0	3	0	
情報技術	90	46	31	0	10	0	3	4		
武庫総	総合学	90	48	0	0	36	3	3	0～ 32	74
村野工	機械	94	47	41	0	2	1	3	5	79
	電気	94	45	43	0	2	1	3	3	
	情報技術	94	45	39	4	2	1	3	5	
	機械電子	94	47	41	0	2	1	3	3	
	普通	94	86	0	0	2	3	3	5	
相生産 (定)	機械	80	47	27	0	2	0	4	2	76
市尼工	平成 25 年度より募集停止									
小野工 (定)	機械	78	46	26	0	0	1	4	1	74

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
神崎工	機械 (3修制)	77	43	30	0	0	1	3	2	74
	機械 (4修制)	82	44	33	0	0	1	4	4	
	電気 (3修制)	77	43	30	0	0	1	3	2	
	電気 (4修制)	82	44	33	0	0	1	4	2	
神工科	機械コース	80	41	30	5	0	0	4	0	80
	電気コース (電験コース)	80	41	35	0	0	0	4	0	
	電気コース (情報コース)	80	41	32	3	0	0	4	0	
	ロボティクスコー ス	80	41	32	3	0	0	4	0	
神戸工	建築	77~ 84	39~ 44	33~ 34	0	2	0	3~4	2	74
	機械	77~ 84	39~ 44	33~ 34	0	2	0	3~4	2	
	電気	77~ 84	39~ 44	33~ 34	0	2	0	3~4	2	
	情報技術	77~ 84	39~ 44	33~ 34	0	2	0	3~4	4	
飾磨工 (多)	基礎工学 1・2部	90	42	2	36	6	1	3	3	74
	基礎工学 3部3修制	90	39	23	22	3	0	3	4	
	基礎工学 3部4修制	80	40	17	16	3	0	4	3	

## 学校評価活動について

		学校評価活動について
全	相生産	学校評議員に教育活動を説明し、評価を求めている。 全教職員が学校全体の活動をアンケート形式で評価している。
	県尼工	学校関係者評価、学校評議委員会
	市双星	全教職員が学校全体の活動として取り組んでいる。
	小野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議委員に教育活動を説明し、評価を求めている。</li> <li>・保護者にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> <li>・生徒にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> </ul>
	神科技	学校評議会を年3回実施 マネジメントプランを作成
	篠山産	学校評議委員会を開催し、その意見を求めている。 学校関係者評価委員会を開催し、内部評価が妥当なものなのか評価を受けている。 保護者、中学生、中学校教師にアンケートを実施し、その結果を校務運営に活かしている。
	飾磨工	平成24年度の学校評価アンケート結果を学校評議員に報告するとともに、学校の教育活動について説明を行った。そして、平成24年度の学校の成果や課題を共有し、学校経営に対する意見を聴取した。 PTA総会の授業参観時に授業アンケートをとり、集計結果をまとめた。
	洲本実	学校職員用として、「学校自己評価シート」を作成して自己評価を行うとともに、「学校関係者評価シート」を作成し、学校評議員、PTAの各委員・役員に教育活動を説明し、評価を求めている。 結果を学校のホームページ内に掲載している。
	龍野北	学校長が示す重点目標に連動して、各分掌が評価項目・指標を設定する目標管理型のシステムを構築している。 特に、評価指標を全て数値化・定量化し、目指すべき目標をはっきりさせることにより、多数の教職員の意識のベクトルを揃えるのに役立っている。
	東播工	今年度は28の評価項目を設定した。その中でも、昨年度評価の低かった4つの項目（教育環境の整備・実践的指導力の向上・個々の生徒に対応した学習指導体制の確立・基本的な生活習慣の確率と自主自立の精神の育成）については特に今年度関係部署に働きかけて具体的な改善方策を考えてもらい、それを着実に実践することで本校の教育活動の質をたかめる。
	豊岡総	年度末に各自の自己評価をまとめて次年度につないでいる。 年3回学校評議員会を開催している。また、学校評議員の自己シートをまとめている。
	西脇工	生徒、教職員、保護者、地域の方に年2回、学校評価アンケートを行い学校評価を実施。 学校関係学校評価委員会を年3回実施。
姫路工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議委員、学校関係者評価委員に学校の教育活動について説明する。</li> <li>・学校評価、保護者・生徒アンケートの結果を公表し学校の成果や課題を共有するとともに、学校運営に対する理解と参画を得て学校改善を図る。</li> </ul>	

学校評価活動について

		学校評価活動について
	兵庫工	年度末に学校評価（自己評価）を行いホームページ上で好評している。
	武庫総	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期毎に授業評価アンケートの実施（全教科）</li> <li>・年末に学校評価アンケートの実施（生徒、保護者、職員）</li> <li>・学校評価委員会の設置（外部有識者、校内）</li> </ul>
	村野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒、保護者にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> <li>○アンケートの結果をまとめ、法人理事会評議委員会やPTAに報告している。</li> </ul>
定・多	相生産	学校評議員会で学校評価を実施
	小野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員相互による総合評価</li> <li>・生徒による授業アンケート</li> <li>・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求めている。</li> </ul>
	神崎工	2 学期当初に職員対象でアンケートを実施し、課題となる項目を挙げて年度後半にその課題に取り組む。年度末に課題への取り組みを検証し、次年度の目標作成の資料とする。
	神工科	マネージメント委員会にて、年度当初に教務部・指導部・進路指導部・工業技術科で重点目標と行動計画を検討し、マネージメントプランを作成する。その際に、神戸市教育委員会、学校評議員会の助言をもらい、プランを実行している。今年度は教員の資質向上に重点を置き、活動している。また、本校の教育活動について、生徒・保護者にアンケート調査を実施し、その結果を反映させる。
	神戸工	学校評価を年に一回年度末に行っている。 また、生徒アンケート・保護者アンケートの試行を行った。
	飾磨工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校評議員に学校評価の結果を説明し、評価を求めている。</li> <li>○保護者、生徒にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> <li>○PTA 総会において、学校評価の結果を公表した。</li> <li>○公開授業を実施し、アンケート等で外部評価を実施し改善に役立てている。</li> </ul>

## インターンシップについて

### 1 インターンシップを実施しているか

		実施の有無
全	相生産	有
	県尼工	有
	市双星	無
	小野工	有
	神科技	有
	篠山産	有
	飾磨工	有
	洲本実	有
	龍野北	有
	東播工	有
	豊岡総	有
	西脇工	有
	姫路工	有
	兵庫工	有
	武庫総	有
村野工	有	

		実施の有無
定・多	相生産	無
	市尼工	有
	小野工	無
	神崎工	無
	神工科	有
	神戸工	無
	飾磨工	有



2 実施している場合

	実施学年	対象生徒	実施時期と日数	企業への依頼数		教育課程上の位置付け	単位認定して	進級卒業単位として認めて	
				依頼	受入				
全	相生産		希望者	8月 3日間	1	1		いない	いない
	県尼工	2	希望者	7・8月 3～10日	14社	11社		いない	いない
	小野工	2	希望者	7・8月 1～5日間	18	18	特別活動	いる	いない
	神科技	2	希望者	7・8月 3～5日間	27	16	実習	いる	いない
	篠山産	2	全員	11月 5日間				いない	いない
	飾磨工	1・2	希望者	7・8月 3～5日間	84	43	なし	いない	いない
	洲本実	2	全員	11月 5日間	82	74	特別活動	いない	いない
	龍野北	2	希望者	7・8月 3～5日間			なし	いない	いない
	東播工	1・2	希望者	8月 3～5日間	135	99	実習	いる	いる
	豊岡総	2	希望者	7・8月 3～5日間	13	13	なし	いない	いない
	西脇工	2	希望者	8月 5日間	43	43	外	いない	いない
	姫路工	2	全員	11月 5日間	130	80	学校行事	いない	いない
	兵庫工	2・3	希望者	5、6、8、 10月 3日間	54	54	なし	いない	いない
	武庫総	2	希望者	11月 3日間	4	4	実習	いる	いない
	村野工	2	希望者	7月 5日間	44	36	特別活動	いない	いない
定・多	市尼工	1・2・3年	希望者	7・8月 5日間	2	2		いる	いる
	神工科	4	希望者	8月 3日間	1	1	なし	いない	いない
	飾磨工	2	全員	11月 5日間	100	35	実習1単位	いる	いる

## オープンハイスクールの実施状況について

	実施時期	対象者	内容
相生産 (全)	7月22、 23日	中学3年生	各科の体験実習、施設授業見学、学校説明
	10月4日	中学3年生	授業見学、学校説明
県尼工	7月	中学生、保護者、教師	学校紹介ビデオ、各科実習場の見学・説明
	10月	中学生、保護者、教師	学校紹介ビデオ、体験型（各科の実習）
市双星	9月	中学生、保護者	施設見学・学科説明
	11月	中学生、保護者	施設見学・学科説明
	随時	中学生、保護者	施設見学・学科説明 (連絡があった学校ごとに個別対応)
小野工 (全)	7月	中学生・保護者及び中 中学校教師	体験実習と施設見学
	10月	中学生・保護者及び中 中学校教師	体験実習と施設見学
神科技	11月9日	中学生・保護者 中学校教師	施設見学・部活動見学
篠山産	8月上旬	中学生と保護者	科の紹介プレゼンテーション、体験学習、施設見学
	10月下旬	中学生と保護者	科の紹介プレゼンテーション、施設見学
飾磨工 (全)	7月24日、25 日	中学生と保護者及び引 率中学教員	学校説明、体験実習ⅠとⅡ
	10月26日	中学生と保護者及び引 率中学教員	学校説明、授業見学、部活動見学
洲本実	8月	中学生、保護者、引率 教員	体験実習と施設見学
	11月	中学校教員	授業参観、施設見学、科長・生徒による学校説明
龍野北	7月下旬	中学3年生	学校概要・各学科の説明および体験実習
東播工	8月	中学生、保護者、引率 教員	実習体験と施設見学
	11月	中学生、保護者、引率 教員	実習や課題研究の見学と施設見学
豊岡総	8月上旬	中学生と保護者	体験実習と施設見学
	11月上旬	中学生・保護者・中学 校の先生	学校紹介・施設見学
西脇工	7月24日、 25日	中学生	体験学習と実習見学
姫路工	7月	中学生 保護者 引率教諭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ等による学校紹介</li> <li>・体験実習と施設見学</li> <li>・部活動体験と見学</li> </ul>

オープンハイスクールの実施状況について

	実施時期	対象者	内容
兵庫工	7月	県内中学生・保護者・先生	学科の見学
	10月	県内中学生・保護者・先生	学科の体験
武庫総	7月	中学生、保護者、教員	体験授業と施設見学
	11月	中学生、保護者、教員	学校説明、授業参観、施設見学、部活動見学
村野工	8月・10月・11月・12月	中学生・保護者・中学の先生	体験授業と施設見学
相生産(定)	6月	中学校教員	学校説明、授業見学
	1月	中学校3年保護者	学校説明、授業見学
市尼工	平成25年度より募集停止のため、実施せず		
小野工(定)	随時	中学生 中学校先生 保護者	問合せがあれば実施。実習を中心に授業を見学してもらう。質問があれば本校生徒が回答する。
神崎工	8月下旬	受験生、保護者、教員	学校説明、施設見学、実習体験
	12月上旬	受験生、保護者、教員	学校説明、施設見学、実習体験
神工科		中学3年生の生徒および保護者。在校生の勤務先の方々	授業見学
神戸工	10月31日	中学生、保護者、中学校教員	学校概要の説明、授業見学、相談コーナー部活動見学
	11月19日	中学生、保護者、中学校教員	学校概要の説明、授業見学、相談コーナー部活動見学
飾磨工(多)	7月	中学生、保護者、中学校教員	学校概要説明と体験実習と施設見学
	10月	中学生、保護者、中学校教員	学校概要説明と授業見学と部活動見学・説明

## 高校生ふるさと貢献活動について

	事業の名称	実施学科	内容
相生産 (全)	空飛ぶ車椅子	機械	車椅子を修理し東南アジアに寄付する事業
	小学生ふれあいもの作り	電気 機械	小学校で6年生にLED電飾時計の製作を指導する事業
	おもちゃ修理ボランティア	電気	相生市のイベントの一環として、おもちゃの修理を行う事業
	相生いきいき海上運動会	全科	クラス対抗 ペーロン船競争大会
県尼工	地域貢献活動	自動車部	ソーラーカーの製作
		工業 (3科)	各種ロボットの製作
		野球部	ミニ門松の製作、近隣グループホーム贈呈
	地域に開かれた学校づくり	電子	近隣小学校での電子工作教室
		建築	近隣小学校の校舎模型製作贈呈
		工業 (4科)	オープンハイスクール
吹奏楽部	「たそがれコンサート」に参加		
小野工 (全)	小高連携いきいき事業	金属工業 機械 電子	スズ合金の鋳造によるキーホルダーの製作。 (工作教室) 小学校へ出向き、ドアチャイムの製作指導。 (工作教室) 小学校へ出向き、ホバークラフトの製作指導。 (工作教室)
	小野産業フェスティバル	金属工業 機械 電子	マグネシウム金属と塩水で走るペットボトルカーの製作 (工作教室) レーザー加工機により、木札 (ストラップ) に彫刻を行う。 小学生以下を中心に工作教室を実施する。
	工業教育フェア	機械 金属工業 電子	ドアチャイムの製作指導 (工作教室) スズ合金の鋳造品 (キーホルダー) の製作 (工作教室) 小学生以下を中心に工作教室を実施する。
	校外清掃	全学科 学級役員 (整備委員)	学校周辺の清掃活動。 各クラスの整備委員を集め、学校周辺の清掃活動を実施 (各学期1回)
	校外清掃	全学科	全校生徒による学校周辺の清掃活動の実施。 (各学期1回)
神科技	空飛ぶ車椅子	機械工学	車椅子の整備を行い、海外に送る

	事業の名称	実施学科	内容
篠山産	作品寄贈	機械	課題研究の作品（ごみステーション、ボール籠等）を地元自治体や小学校、中学校に寄贈する。
	小学生工作教室	機械 電気 土木	低融点合金による作品製作を通して、ものづくりの楽しさを体験してもらう。 電子工作の楽しさを伝授する。 レンガアーチ、木製ベンチ製作を通じて、土木についての授業をする。
	出前工作教室	電気	電気配線工事の基礎技術を伝授する。
飾磨工 (全)	地域清掃活動	全学科	姫路城清掃奉仕活動 年2回（7月・12月） 飾磨地区（学校周辺）清掃活動
	二足歩行ロボット研究連携活動	健康科学工学	姫路科学館と（有）ソフトウェアスと連携して、姫路ロボットチャレンジャー大会に参加。企画実施にも協力している。
	工業教育フェアにおける県民参加型展示	全学科	生徒の作品展示や工作教室を通して来場者との交流イベントの実施。 ロボット競技大会（二足歩行ロボットで、かけっこ・サッカーゲーム等）に参加。
	福祉に活かすものづくり	健康科学工学	西播磨リハビリテーションセンターとの連携による生活保護具（運搬台）の製作。
	小学生ものづくり体験教室	全学科	近隣小学校5・6年生の希望者を募り、各学科で工夫した小学生向けの工作教室を開催している。 保護者の参加も可能としている。
	ハンダ付け教室	IT工学	生徒が特別支援学校へ出向き、ハンダ付け教室を開催。本校生徒が講師となり、マルチバイブレータの製作を行った。
飾磨津街並み再発見フェスタ	該当部活動	地域の史跡・文化財を題材として各種アートや書道作品、及び俳句などのパネル展示。 地域資源の活用を取り上げて、地域社会の再発見をする。 世代を超えて積極的に参加できる環境づくりとしてのコンサートを開催。	
洲本実	工作教室	工作研究部	青少年のための科学の祭典淡路会場で小中学生を対象にした工作教室を実施する。
	工作教室	工業科3年生	モーターを使ったドライブカーやロボットの工作教室を開催し、地元小学生やあわじ特別支援学校の生徒と交流を行う。
	おもちゃ病院	機械科課題研究	地域の幼稚園や保育所から壊れたおもちゃを回収し、修理して返す。
	高齢者対象パソコン教室	機械 商業 国際ビジネス	洲本市社会福祉協議会と連携し、生徒が地域の高齢者にマンツーマンでパソコンの指導を行う。 課題研究の授業で行っている。
	電子紙芝居の上映	機械 商業 国際ビジネス	地元の民話や物語を題材にしてコンピュータで電子紙芝居を作成し、幼稚園や各種イベントで上映する。 課題研究の授業で行っている。

	事業の名称	実施学科	内容
洲本実	地域防災看板等の製作	機械 商業 国際ビジネス	洲本広域消防事務組合展示用の防火啓発看板や防災に関するアートを製作し地域の防災意識の啓発を行う 課題研究の授業で行っている。
	交通安全キャンペーン	生徒会・家庭クラブ・美術部と有志	家庭科クラブと生徒会による交通安全協会との合同交通安全呼びかけを実施しパンフレットやマスコットを配布する。
	チャリティーコンサート	奏楽部・生徒会と有志	東日本大震災で被災した人や、楽器・楽譜を失った吹奏楽部などを支援するチャリティーコンサートを実施する。
	地元特産品を使ったデザートの商品開発	商業・国際ビジネス 科3年生	授業で培った調理技術を駆使し、地元特産品を使った菓子などを地元菓子店と共同で商品化する。
	お茶会	茶道部・生徒会	地元コミュニティープラザでお年寄りを対象としたお茶会をはじめ、入学式や卒業式などの行事でもお茶会を実施する。
	高齢者養護施設への訪問	演劇部・吹奏楽部・家庭クラブ・生徒会と有志	高齢者養護施設等へ訪問し、トークショーや楽器演奏を行うとともに、手作りのお菓子やマスコットを配給する。
龍野北	小学生理科工作教室	電気情報システム	テーププログラミング・ロボットの製作（コンピュータの仕組みを知ろう）
	ファッションショー	総合デザイン	ひょうご皮革総合フェア・たつの市皮革まつりとの共催で、他校とも連携したファッションショーを主催。
	町ちゅう美術館	総合デザイン・環境 建設工学・電気情報 システム	テーマに即した作品を、たつの市内景観整備地区全体を美術館と見立てて、本校生徒、地元地域の方々の創作活動の成果を展示する。
東播工	修理・修繕	全科	地域から受けた依頼を課題研究の時間を活用して修理・修繕にあたる。 溶接・切断作業 照明器具等の不具合など、軽微な修繕 包丁研ぎ、東屋の建築 飛び出し人形の製作、ガーデニングの製作、東屋の基礎
	ふれあい工作教室	全科	地域の小学生を対象に、工業各科がそれぞれの専門分野を活かして工作教室をおこなう。工作教室を通して、小学生にもものづくりの楽しさを伝えるとともに、本校生徒に指導者としての接し方を学ばせる機会とする。
	ふれあい環境科学教室	全科	青少年のための科学の祭展に出展し、小学年向けの環境科学工作教室を行なう。また、加古川ツーデーマーチや高砂環境フェアにおいて環境啓発活動（エコの歌）やふれあい環境科学教室展示などを行なう。
	グリーンセーバー	全科	校内の環境整備（緑化・清掃・除草）及び地域の里山再生計画への協力を行い、工業高校の環境教育の充実をはかる。
	地域貢献ふるさと清掃活動	全科	1学年全員と地域の方々と連携して、清掃活動を行う。

	事業の名称	実施学科	内容
豊岡総	豊岡総合高校工業科移動展	環境建設工学 電機応用工学	JAふれあい祭りにて小学生を対象に木工工作教室を実施
	モンゴル博物館木工教室	環境建設工学	博物館来館の小学生を対象に木工教室を実施
	ふれあい電子工作教室	電機応用工学	但馬地域の小学生を対象に電子工作教室を実施
	電気工事ボランティア「あかり」	電機応用工学	豊岡市社会福祉協議会との連携で独居老人宅での電気工事ボランティア
西脇工	小高連携いきいき授業	工業化学科 電気科 情報・繊維科	化学に関する授業・実験を行う 年2回地域の小学校へ訪問し、生徒が授業を実施 コンピュータの学習
	北ははりま特別支援学校との交流会	全科	各科で体験実習
	オープンハイスクール	全科	学校説明、各科で体験実習
	西脇産業フェスタ	機械 情報・繊維	工作教室、作品展示 ロボット体験教室
	うれしの春のフェスティバル	機械 情報・繊維	工作教室、ソーラーカー・電動カート展示 ロボット体験教室
	にしわき産業フェスタ	全科	工作教室・作品展示
	多可町ふるさと産業展	全科	工作教室・作品展示
姫路工	地域貢献事業	電気 工業化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生に「おもしろ化学実験講座」を開催</li> <li>・児童館等において小学生へ「おもしろ化学教室」を開催</li> <li>・科学館において「サイエンスボランティア」活動</li> <li>・夏祭り会場ステージで「化学マジックショー」実演</li> </ul>
	ものづくりおよびボランティア活動	機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館等の「おもしろ科学教室」に参加</li> <li>・綿菓子機（自作）によるふれあい交流</li> <li>・シャボン玉機（自作）によるふれあい交流</li> <li>・ものづくりとふれあい・おもちゃ修理</li> </ul>
		デザイン 美術部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園壁画の制作・木馬製作</li> <li>・イベントポスターの製作・うちわ製作</li> <li>・ふれあい育児体験・こどもフェスティバルに参加</li> </ul>
		溶接 溶接技術部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣自治会、幼稚園、小学校でのポン菓子機によるふれあい交流</li> <li>・老人ホームでの祭りの手伝い・ふれあい育児体験</li> </ul>
		電子機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生との交流CAD体験教室</li> <li>・ふれあい育児体験</li> </ul>
		全科	・姫路城での清掃奉仕活動
	オープンハイスクール	全科	・中学生が各学科の実習内容を体験学習する

	事業の名称	実施学科	内容
兵庫工	テクノサマーin県工（夏休み工作教室）	全科	小さな家・ネームプレート・かんたんモーター・液体ビーズ時計・風力発電装置・ガラスに絵を描く・むしの声をマイコンで・3D立体写真の製作
	工業教育フェア	全科	ロボット大会・展示部門の参加、工作教室実施、化学系部会参加（総合理化学科）
	和田岬ギャラリー	全科	神戸市営地下鉄和田岬駅ギャラリーに生徒作品展示
	兵庫区まちかどクリーン作戦	全科	学校周辺の清掃活動
	神戸マラソン残日計プロジェクト	全科	2013神戸マラソンの残日計製作
	兵庫運河真珠貝プロジェクト	全科	兵庫運河を美しくする一環として、兵庫運河でアコヤ貝を育て真珠を採取する活動を行い、アコヤ貝へ移植から育成・浜揚げ・成果発表まで一連の作業を通して、環境運動を実践し、近隣の小学生から神戸市内の親子に向けて持続可能な環境社会を作っている。さらに兵庫運河における環境調査・活動、二枚貝の働きを観察研究していく中で環境意識向上を図る。
	耐震診断実習	建築	木造住宅及び木造耐震模型を教材に、耐震診断・改修方法を検証する
運河祭りや笠松商店街祭り	全科	ブラスバンド部を中心に兵庫区主催の兵庫運河祭りや地域の商店街の祭りにボランティア参加	
武庫総	夏休み子ども工作教室	総合学科（工業科）	小学生を対象とした木工作品製作指導
	むこっ子サマースクール	総合学科（工業科）	小学生を対象とした金属工作、木工工作指導
	ふれあい育児体験	総合学科（家庭科）	地域の保育所へ高校生が行き、育児体験を実施
	ジュニアティーチャーズシップ	総合学科	地域の小学校で高校生が授業を実施 3年次：7月、2年次：2月
村野工	高校生鉄人化まつり	機械電子	本校自作の手作りロボットを持ち込み、長田区内の高校生によるまちづくりイベント
	エコエコ大作戦	機械電子 電子工作部	長田区大正筋商店街の地域住民一体のまちづくりに、人力発電機で協力。
	ふれあい夏まつり	機械電子	手作りロボットを持ち込み、ロボット体験や、ロボットと楽しく遊び、地域住民との交流を図る。
相生産（定）	ふれあい清掃	機械	西相生駅および学校周辺の清掃
	千尋町納涼祭	機械	学校周辺地域が主催するの行事への参加
	防災訓練	機械	学校周辺地域自治会と合同で実施する防災訓練
	陶芸教室	機械	学校周辺自治会およびPTAと合同で2週にわたり、陶芸教室を実施



	事業の名称	実施学科	内容
小野工 (定)	『Noポイ捨て』地域美化活動	機械	生徒会が中心となり、生徒・保護者・職員が通学路と最寄駅の清掃・ごみひらいを行う。
	『わいわい小学生』工作教室	機械	夏休みに市内の小学生対象に工作教室を実施。本校生徒が指導にあたる。
	『必要な物ないですか、つくります』事業	機械	地域の施設等で必要な物を、課題研究や実習で作成し寄贈し、訪問交流の機会とする。
神崎工	親子木工教室	機械・電気	地域の小学生の親子による木工作品の制作教室開催
	網戸張替講座	機械・電気	地域の施設で網戸張替の講座を開催
	老人ホーム訪問	機械・電気	老人ホームを訪問し、車いすなどの修理・修繕を行う
	保育園児との交流	機械・電気	手作りの芋機で焼き芋をつくり、保育園を訪問して交流する
	震災ボランティア	機械・電気	東日本震災の被災者に対する募金活動
神工科	遊具補修	工業技術	神戸市立幼稚園の遊具の補修
神戸工	クリーンプロジェクト	全科	学校周辺の清掃活動を実施し、公共心を培う
	福祉施設奉仕活動	生徒会	老人福祉施設を訪問し、介護体験を行う
	小学生親子工作教室	機械	小学生、保護者を対象として「ものづくり」を指導する
	駅ギャラリー展示	建築	生徒作品等、学習成果として展示公開
	笠松商店街夏祭り参加	全科	生徒会が中心となって出店している
飾磨工 (多)	小学生ふれあい教室プロジェクト	基礎工学 (1・2部)	機械工学系がソーラーラジコンカーの組み立て、操縦、精密コマの製作を指導。 健康科学工学系が絵本箱と木のおもちゃを地域の幼稚園・保育所へ寄贈するボランティア活動を実施。 電気工学系が電気工作を指導。 エネルギー環境工学系が人ロイクラの製造方法を応用した液体粒時計の製作を指導。
		基礎工学 (3部)	小学生を対象にしたものづくり教室(木工 写真立て・小物人形の製作)
	地域清掃奉仕	基礎工学	地域と協力して学校周辺、通学路の清掃奉仕活動を行う。
	食の伝統文化	基礎工学 (3部)	地域と協力してもちつき大会を実施。
	飾磨津街並み再発見ふれあいフェスタ	基礎工学	飾磨小学校で行われたイベントに参加し木工教室(クリスマスツリー作りと小物人形の製作)、リサイクル風車工作教室、精密コマの製作を指導。
	工業教育フェアで工作教室を実施	基礎工学 (3部)	工作教室を実施、ナット人形、木棚や木製人形などの製作を指導。

## 平成 25 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

	実施学科	科目名	時間数 [H]	内容
相生産 (全)	電気	電気実習	28	電気工事の実技指導
小野工 (全)	金属工業	課題研究	9	溶接技術者で元教員による溶接物（テーブルと椅子）の製作（文化祭において展示・使用）
	電子	実習	8	ものづくりの基礎である技能検定の技術指導
篠山産	機械	実習	15	溶接の高度熟練者による、講義・技術指導等
	電気	工業技術基礎	8	電気管理の仕事について指導していただく。
		実習	24	高圧受電設備について指導していただく。
	土木	課題研究	48	立杭焼きの技術を伝承していただく。
		実習	15	測量士の仕事（資格の対策）について指導していただく。
飾磨工 (全)	機械工学	課題研究	22	民間企業の技能者を招き、3級技能検定「普通旋盤作業」の取得を目指して指導を受けている。
	健康学工学	課題研究	36	民間企業より講師を招き、2足歩行ロボットを教材に制御技術、プログラミング技術の指導を受けている。
	電気工学	課題研究	34	民間企業の元技術者より指導を受け、電気機器に関するテーマでものづくりを行う。
	IT工学	課題研究	32	ソフトウェア開発企業の技術者より指導を受け、コンピュータネットワークの構築についての研究と開発を行っている。
	エネ環境工学	課題研究	30	山陽特殊製鋼株式会社協力のもと金属材料分析の研究を行っている。
洲本実	機械	課題研究	56	地元の製造関係の企業より、NC、MCに関する技術者を派遣してもらい、課題研究にて、技術指導や助言をいただいている。
龍野北	電気情報システム	課題研究	21	風力発電機設置のための技術指導
	環境建設工学	課題研究	30	各大学が行う建築設計競技（コンペ）
		課題研究	50	現場実習（造園指導）
	総合デザイン	課題研究	50	染物・織物の製作
課題研究		40	映像・WEBデザイン実習	
東播工	機械	実習	2	内燃機関からスターリングエンジンまで講演と実験
	電気	実習	2	2年生対象に進路決定に向けた取り組み方と考え方、及び仕事をする心がまえについての講話
	建築	実習	49	建築大工
	土木	課題研究	32	新測量技術（8h） 通年型インターンシップ（24h）
豊岡総	環境建設工学科	土木実習	4	最新機器による測量講習会

	実施学科	科目名	時間数 [H]	内容
西脇工	機械	工業技術基礎	6	自動車の構造・安全と社会とのかかわり
		実習	6	機械加工法、企業の役割と社会人としての心構え
	電気	実習	各学年3時間	本校卒業生が社会人としての心構えや仕事現場について講話を行う
	工業化学	工業技術基礎	6	専門学校講師による化学実験の体験
		実習	4	大学教授による、探求学習
	情報・繊維	工業技術基礎	24	繊維関係の専門家を償還し、ジャカード織機やレピアの機構の基礎技術の学習
Webシステム技術		14	大学の講師を招聘し、Web ページ作成の基礎技術を指導	
姫路工	電気科	電気基礎	6	電気基礎に関して社会人になるための心構え
	工業化学科	工業化学	6	工業化学の教育の一環として、X線をはじめとする放射線に関する学習
	デザイン科	製図	6	建築デザイン（外観パース）技術指導
		マルチメディア	4	DPTデザインとWEBデザイン指導
	溶接	実習	30	被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接の実技指導 溶接作業員としての心構え 企業における安全作業
兵庫工	建築	課題研究	54	パースの専門家による透視図から、着彩の完成までの指導
村野工	機械	課題研究（アーク溶接）	16	高度熟練技能士を招き、評価試験受験生徒への技術指導
		課題研究（Tig溶接）	16	高度熟練技能士を招き、評価試験受験生徒への技術指導
相生産（定）	機械	実習	10	溶接実習の技術指導
		機械製図	8	3次元CADの技術指導
神崎工	機械・電気	DIY	69	DIY講座技術指導者
			69	木工教室の指導者
神戸工	建築	実習	63	日本古来の寺社建築に用いられている斗組の製作指導
飾磨工（多）	基礎工学（1・2部）	課題研究	43	溶接技術者を招聘し、溶接技術に係る機器の製作の指導をうける。
		木材加工	57	市民講座（木工教室）の講師を招聘し、動く木工製品の製作の指導をうける。

## 「ひょうご匠の技」探求事業の導入について

事業を実施した学科・科目・時間数・内容・資格

	実施学科 (講師数)	科目名	時間数	内容	資格 (合格者数/受験者数)
相生産 (全)	機械 (1)	2年 実習 3年 課題 研究		フライス盤 もの作り	
県尼工	機械 (2)		140	旋盤・フライス 盤	技能検定 (旋盤) 旋盤2級 (3/4) 旋盤3級 (18/21) フライス盤3級 (1/2)
小野工 (全)	機械 (1)	2年実習 課題研究	140	旋盤加工 旋盤・各種工作 機械	機能検定3級 普通旋盤 (27/35)
篠山産	機械 (1)	3年課研	70	技能検定3級普通 旋盤作業合格 への対策	
	電気 (1)	1年実習 3年課研	54 54	電気工事 若年者、高校生 ものづくりコン テスト 第1種電気工事 士技能試験対策	
飾磨工 (全)	機械工学	2年実習 3年課研	94 46	フライス盤加工 フライス盤加工	技能検定3級機械加工 (フライス盤作業) (3/3)
洲本実	機械 (1)	実習 課題研究	140	旋盤 フライス盤他	技能検定 普通旋盤3級 (11/11) 普通旋盤2級 (1/1) フライス盤3級 (1/1)
龍野北	環境建設工 学 (1)	2年実習	35	木材加工	なし
	総合デザイ ン (1)	課題研究	105	皮革製作	なし
東播工	機械 (1)	3年 実習 課題研究	80	自動車整備	量産形内燃機関組立 (3級) ( /7) 量産形内燃機関組立 (2級) ( /3) ※1月末時点で検定合格未発表
	建築 (1)	3年 実習 課題研究	60	建築大工	技能検定2級 (建築大工) ( /3) ※1月末時点で検定合格未発表

	実施学科 (講師数)	科目名	時間数	内容	資格 (合格者数/受験者数)
豊岡総	電機応用工学 (1)	実習	4	実習指導	技能検定3級 ( 11/15 )
西脇工	機械 (1)	実習 課題研究	140	機械加工(旋盤)	技能検定3級 (5/5) 2級 (0/1)
姫路工	機械 (1)	2年実習 3年実習	180 60 (2クラス)	旋盤 旋盤	技能検定3級普通旋盤作業 (3/5) 技能検定2級普通旋盤作業 (6/7)
兵庫工	機械工学 (1)	課題研究	140	技能検定や課題 研究での機械加 工(旋盤)指導	
村野工	機械 (1)	課題研究 (アーク 溶接)	6	溶接技能者評価 試験対策用実技 指導	
	機械 (1)	課題研究 (ティグ 溶接)	6	溶接技能者評価 試験対策用実技 指導	

## くくり募集について

### 1 くくり募集の実施状況

		実施している	一部実施している	実施していない
全	相生産	○		
	県尼工		○	
	市双星			○
	小野工	○		
	神科技			○
	篠山産			○
	飾磨工	○		
	洲本実	○		
	龍野北			○
	東播工	○		
	豊岡総			○
	西脇工			○
	姫路工			○
	兵庫工	○		
	武庫総			○
村野工			○	
定・多	相生産			○
	市尼工			○
	小野工			○
	神崎工			○
	神工科			○
	神戸工			○
	飾磨工			○

2 くくり募集をしている科について

(1) 実施している科について、くくり募集郡・くくり学科・定員数（推薦含）

		くくり募集群	くくり学科	定員数（推薦含）
全	相生産	工業	機械・電気	120
	県尼工	工業Ⅰ群	機械、電気、電子	160
	小野工	工業	金属工業・機械・電子	160
	飾磨工	工業	機械工学・健康学工学・電気工学・IT工学・エネルギー環境工学	200
	洲本実	工業	機械・電気	120
	東播工	工業Ⅰ群	機械・電気	160
		工業Ⅱ群	建築・土木	80
	兵庫工	工業Ⅰ群	建築・都市環境工学・総合理化学・デザイン	80
		工業Ⅱ群	機械工学・電気工学・電子工学・情報技術	80

(2) 一部実施校で、くくり募集から除外されている学科名と定員数

		くくり募集から除外されている学科名	定員数
全	県尼工	建築	40名

(3) 実施している科について1学年での工業科目の内容

		群・科	工業科目名	
全	相生産	工業	工業技術基礎・製図・情報技術基礎・電気基礎	
	県尼工	工業Ⅰ群	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎	
	小野工	工業	工業技術基礎・製図・電気基礎・情報技術基礎	
	飾磨工	全		電気基礎、情報技術基礎、工業技術基礎
		機械工学		機械設計、製図、実習
		健康科学工学科		製図、実習
		電気工学		実習
		IT工学		電子回路
		エネルギー環境工学		工業化学
	洲本実	工業	情報技術基礎・電気基礎・製図・工業技術基礎	
	東播工	工業Ⅰ群		工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎
		工業Ⅱ群		工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・実習
	兵庫工	工業Ⅰ群		工業技術基礎・実習・情報技術基礎
		工業Ⅱ群		工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎



(4) くくりを実施している科について、全工協標準テストの実施状況

		実施学科	学年	実施科目
全	小野工	金属工業	2年	工業材料
		電子	2年	電気基礎
	飾磨工	電気工学	2	電気基礎A
			3	電気基礎B
		IT工学	2	電気基礎A
			3	電気基礎A
	兵庫工	建築	2学年	建築構造
		機械工学	2学年	設計
		電気工学	2学年	電気基礎A、B
		総合理化学	2学年	工業化学
		都市環境工学	2学年	土木基礎・測量
		電子工学	2学年	電気基礎A
		情報技術	2学年	電気基礎A

3 くくり募集を実施していない学校、及びくくりから除外されている科について

(1) くくり募集を行っていない科における1学年の専門科目（各学科の専門科目）

		学科名	専門科目
全	県尼工	建築	工業技術基礎・情報技術基礎・製図
	市双星	ものづくり機械	工業技術基礎・工業数理基礎・製図・情報技術基礎
		電気情報	工業技術基礎・電気基礎・電力技術・情報技術基礎
	神科技	機械工学	工業技術基礎・情報技術基礎・製図・機械設計
		電気情報工学	電気基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・工業数理基礎
		都市工学	工業技術基礎・情報技術基礎・都市製図・都市工学
		科学工学	科学工学基礎・工業技術基礎・情報技術基礎
	篠山産	機械	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・機械設計・製図
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・電気基礎
		土木	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・土木教養・測量
	龍野北	電気情報システム	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
		環境建設工学	工業技術基礎・情報技術基礎・測量・環境緑化
		総合デザイン	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・製図
	豊岡総	環境建設工学	工業数理基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・製図
		電機応用工学	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
	西脇工	機械	工業技術基礎・製図・工業数理基礎・情報技術基礎
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
		工業化学	工業技術基礎・情報技術基礎・工業化学
		情報・繊維	工業技術基礎・情報技術基礎・プログラミング技術
		総合技術	工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎
	姫路工	機械	製図・機械設計・情報技術基礎・工業技術基礎
		電気	電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎
		工業化学	工業化学・化学工学・情報技術基礎・工業技術基礎
		デザイン	製図・実習・情報技術基礎・工業技術基礎
		溶接	製図・機械工作・情報技術基礎・工業技術基礎
		電子機械	製図・電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎
	武庫総	総合学	1年次に工業科目は設定されていない。
	村野工	機械	工業技術基礎・製図・工作・工業基礎検定（学校設定科目）
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎・電力技術
		情報技術	工業技術基礎・情報技術基礎・生産システム技術・情報基礎数学・情報基礎演習
		機械電子	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎

		学科名	専門科目
定 ・ 多	相生産	機械	機械工作・工業技術基礎
	市尼工	機械	工業技術基礎・情報技術基礎・機械工作
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
	小野工	機械	工業技術基礎・工業数理基礎 (三修制：上記+製図・情報技術基礎)
	神崎工	機械 3修制	工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・製図
		機械 4修制	工業技術基礎・工業数理基礎
		電気 3修制	工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎・実習
		電気 4修制	工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎
	神工科	工業技術	生産システム技術・工業技術基礎・加工基礎実習
	神戸工	建築	実習・工業技術基礎・情報技術基礎・製図
		機械	実習・工業技術基礎・情報技術基礎・機械工作・ 自動車工学
		電気	実習・工業技術基礎・情報技術基礎・製図・ 電気基礎
		情報技術	実習・工業技術基礎・情報技術基礎・工業数理基礎・ プログラミング技術
	飾磨工	基礎工学	情報技術基礎・工業技術基礎・実習・電気基礎・ 工業数理基礎

## (2) くくりを実施していない科について、全工協標準テストの実施状況

		実施学科	学年	実施科目
全	篠山産	機械	2	機械工作、機械設計
		電気	1	電気基礎 (A)
			2	電気基礎 (A)、電気基礎 (B)
		土木	1	測量
			2	測量、土木基礎力学
		龍野北	電気情報システム	2
	環境建設工学		2	建築構造
			2	基礎力学
			1	測量
	豊岡総	環境建設工学 土木系	2	土木基礎力学・測量
		環境建設工学 建築系	2	建築構造・建築設計
	西脇工	電気	1	電気基礎A
			2	電気基礎B
		工業化学	2	工業化学
	姫路工	機械	2	機械工作
		電気	2	電気基礎A
			3	電気基礎B
		工業化学	2	工業化学
		電子機械	2	機械設計、電気基礎A・B
	3		機械工作	

## 第2部 調査結果のまとめと分析

### I. 「総合的な学習の時間」について

#### (1) 実施している学校数

平成25年度「総合的な学習の時間」を実施している学校数は以下のような状況である。

	「総合的な学習の時間」実施単位数			
	3単位実施	0単位実施 (課題研究で3 単位代替)	1単位実施 (課題研究で2 単位代替)	2単位実施 (課題研究で1 単位代替)
全日制	1校	11校	3校	1校
定・多部制	1校	4校	3校	0校
合計	2校	15校	6校	1校

- ・ 全日制では多くの学校で3単位全てを課題研究で代替している。
- ・ 総合的な学習の時間を3単位行っているのは武庫荘総合高校の総合学科のみである。

#### (2) 実施学年

総合的な学習の時間を実施している学科における、実施学年は以下の状況である。

	一学年で実施	二学年で実施	三学年で実施
全日制	3校	4校	1校
定・多部制	1校	2校	3校
合計	4校	6校	4校

- ・ 実施する学年については大きく偏りはみられない。
- ・ 内容については、多岐にわたる。特に飾磨工業の全日制においては、30を超える講座が開講されている。

### II. 学校設定教科・科目について

工業に関する学校設定科目が開講状況は以下ようになった。

	開校している学校	延べ科目数	一校あたりの平均科目数
全日制	14校	64	4.6
定・多部制	4校	5	1.3
合計	18校	69	3.8

### III. 教科「情報」について

教科情報の実施状況は以下のようになっている。

	実施している学校	実施していない学校
全日制	武庫総、村野工（機械・電気）	左記以外全ての学校 全て情報技術基礎でもって代替
定・多部制	飾磨工（基礎工1・2部）	

## IV. 平成 26 年度入学生徒の教育課程について

各単位の平均値は以下ようになった。

	総履修 単位数	普通科 目単位 数	専門科 目単位 数	選択 科目 (専門)	選択 科目 (混在)	総合的 な学習 の時間	HR	学校設 定科目	卒業認 定単位 数
全日制	90.4	45.7	31.4	3	7	0.4	3	4.1	79
定・多部制	81.1	42.2	28.5	5	1.3	0.4	3.6	1.8	75.5

## V. 平成 25 年度進路状況について

### (1) 進路決定状況

1 月末現在での進路決定状況の合計数は以下ようになった。

	卒業予定 者数	就職 希望者 (内定数)	フリータ	進学希望者		進路 未定者 数	公務員 (合格数)
				四大 短大 (合格数)	専門 学校 (合格数)		
全日制	3197	1917 (1837)	26	648 (584)	565 (536)	73	49 (28)
定・多部制	442	279 (198)	51	24 (18)	46 (35)	24	5 (4)
計	3639	2196 (2035)	77	672 (602)	611 (568)	100	54 (32)

### (2) 卒業予定者数に対する進路決定者の割合

卒業予定者数に対する、各進路決定者の割合は以下ようになる。

	卒業予定 者数	就職 内定数	フリータ	進学希望者		進路 未定者数	公務員 合格数
				四大 短大 合格数	専門 学校 合格数		
全日制	3197	57.5%	0.8%	18.3%	16.8%	2.3%	0.9%
定・多部制	442	44.8%	11.5%	4.1%	7.9%	5.4%	0.9%
計	3639	55.9%	2.1%	16.5%	15.6%	2.7%	0.9%

- ・ やはり、全日制に比べると、定・多部制における、フリータや進路未決定者の割合が大きい。
- ・ 1 月末で、卒業予定者の約 56%が就職内定し、32%が大学や専門学校に合格している。
- ・ 残りの 10%程度が、1 月末現在で、就職活動、進学活動を行っていると考えられる。

(3) 平成 24 年度・25 年度の県内工業科から国公立大学への進学者数の総数

平成 24 年度		平成 25 年度	
合格先	人数	合格先	人数
高知工科大学	3	愛媛大学	3
愛媛大学	2	大阪教育大学	3
三重大学	2	香川大学	2
福井大学	2	高知工科大学	2
香川大学	1	三重大学	1
高知大学	1	山口大学	1
大阪教育大学	1	静岡大学	1
筑波大学	1	長岡技術科学大学	1
鳥取環境大学	1	鳥取環境大学	1
鳥取大学	1	鳥取大学	1
島根大学	1	島根大学	1
東京海洋大学	1	徳島大学（夜間）	1
豊橋科学技術大学	1	兵庫県立大学	1
鳥取県立大学（短）	1	豊橋技術科学大学	1
三重県立三重短期大学	1		
倉敷市立短期大学	1		
合 計	21	合 計	20

- ・ 平成 24 年度は高校 7 校より延べ 21 人が 25 年度は高校 7 校より延べ 20 人が国公立大学に合格している。
- ・ そのうち姫路工業高校からの合格者が 24 年度 13 名、25 年度 12 名と突出している。

## VI. 学校評価活動について

教職員による評価、学校評議員による評価を行っているところが多い。

生徒、保護者、中学生、中学教師にアンケートを実施している学校も見られる。

## VII. インターンシップについて

(1) インターンシップを実施している学校数

	実施している学校数	割合
全日制	15 校／16 校	93.8%
定・多部制	3 校／7 校	42.9%
合計	18 校／23 校	78.3%

## (2) 実施状況

	実施校	実施対象		実施時期			単位認定 している	卒業単位と して認定
		全員	希望者	7・8月	11月	その他		
全日	15	4	11	10	4	1	4	1
定・多部	3	1	2	2	1		2	2
合計	18	5	13	12	5	1	6	3

## VIII. オープンハイスクールの実施状況

平成 25 年度より募集停止の市尼工を除いて、全ての学校で実施。

ほとんどが年 2 回の実施であり、うち 1 度は体験型を実施しているところが多い(全日制で、14/16 校、定・多部制で 2/5 校)

## IX. 高校生ふるさと貢献活動

各校が多彩な活動を実施しており、工業科の特性を活かした、工作教室等が多い

## X. 平成 25 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

以下のように実習、課題研究を中心に様々な科目で活用されている

	活用状況
全日制	13 校、31 学科、延べ 47 部門
定・多部制	4 校、5 学科、延べ 7 部門
合計	17 校、36 学科、延べ 54 部門

## XI. ひょうご匠の技探求事業の導入について

全日制工業科を持つ県立高校では、全て活用されている。

## XII. くくり募集について

### (1) 実施状況

	実施している	一部実施している	実施していない
全日制	6 校 25 学科	1 校 3 学科	9 校 31 学科
定・多部制	0	0	7 校 12 学科

- ・ 定・多部制においては、実施している学校は無い。
- ・ 実施している学校において、説明会の回数は 1 回～6 回と様々である。希望調査は各校とも 2 回程度行っているところが多い。



(2) 標準テストの実施状況

	くくりを実施している学校	くくりを行っていない学校
標準テスト実施状況	3校 11 学科で延べ 14 科目 (このうち 7 学科 9 科目は兵庫工)	5 校 13 学科で延べ 25 科目
実施している科の割合	くくり実施 29 学科のうち 37.9%	くくり非実施 30 科のうち 43.3%
実施科での科目数	1 学科につき 1.27 科目	1 学科につき 1.92 科目

- ・ くくりを実施している学科の中で標準テストを実施している科の割合、実施している科での実施科目数ともに、くくりを実施していない科の方が高い。加えて、くくりを実施している学校のうち標準テストを実施している科の割合は、兵庫工業が押し上げている。
- ・ くくりを実施していない科の方が、より専門教科における進捗や、専門性を高められるためと思われる。

(3) 工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況

兵庫県工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況は、くくりを実施している科、実施していない科について、以下ようになった。

① くくりを実施している科における各賞受賞者の人数

	学科数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド	シルバー
全	27	29	103	396	28	97

② くくりを実施していない科における各賞受賞者の人数

	学科数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド	シルバー
全	32	91	199	577	89	120
定・多	8	1	8	33	1	4

- ・ 両者を比較するには、一クラスあたりにおける取得人数で比較するのが妥当と考える。次年度は最終学年のクラス数を調査項目に加え、一クラスあたりの平均人数を算出してみたい。
- ・ 上記の理由から、単純比較はできないものの、くくりをしていない科における受賞者の割合の方が明らかに多そうである。